トラップモニタリング調査報告

平成20年9月11日 収集書誌部 資料保存課 宇野 理恵子

報告内容

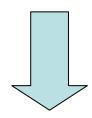
- 1.トラップモニタリング調査とは
- 2.調査の動機と目的
- 3.今回のトラップ調査について
- 4. 結果と考察
- 5.提言

1.トラップモニタリング調査とは

- IPMにおける代表的なモニタリング手法 有害生物の生息状況調査や、早期発見のために使用される。
- 粘着トラップ(ノンフェロモントラップ、フェロモントラップ等)を使用し、おもに床面を徘徊する虫を捕らえる。

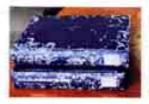
2.調査の動機と目的

- IPMの広まり 他機関での取り組み
- 過去数回の書庫での害虫発生
- 「虫菌害対応マニュアル」の作成と浸透
- 継続的な害虫調査の必要性



書庫内環境を把握し、有害生物対策の検討 に役立てる

虫菌害対応マニュアル







目的

当館所職資料に虫菌者が発生した場合、被害を最小限にとどめること

作業の流れ

5) 書籍に発生するカビ

1.	虫菌害発見の通報	p 2
2.	被災範囲の確認	р 3
3.	被災費料の搬出	p.4
4.	周辺資料の保護と環境整備	р 5
5.	出菌害関係の基礎知識	p 6 - 9
1)	the same of the state of the st	日常の環境管理

3) 資料受け入れ時の注意 4) 紙などを加害する害虫

1 虫菌害発見時の通報

通 報 虫菌害を発見した人は、ただちに資料保存課(24401)ま たは当該資料の所管課に通報する。所管課が通報を受けた場合は、すみやか に資料保存課にも連絡する。

(発見者が外注業者の場合には所属の職員を通じて連絡する、)

- 書庫内主たは資料(特に和洋古書)の寄贈、購入時に虫やカビを発見した場合は、必ず通報する。
- 事務室、断下などでも複数の虫を発見した場合は、疑わしいと感じたら 通報する。
 - ⇒ 参照: 5-4) 紙などを加害する害虫。5) 書籍に発生するカビ

作 業 透報後、資料所管課は被災記録源の太枠内に記入して提出する。

注 創 資料所管課では現状にはできるだけ手を触れないようにする。

1

3.今回のトラップ調査について (概要)

- 期間 1年間(平成18年10月~平成19年9月)
- 場所 政治史料課書庫と古典籍課書庫の一部
- 方法ノンフェロモントラップをもちい、定期的に点検・記録
- 計画 トラップ班(4名)
- 実施 資料保存課員全員でローテーションを組み、 所管課職員とともに設置・点検・回収作業
- 2ヶ月に一度「トラップ通信」の発行
- 説明聴取会の実施
- 報告書の作成と館内外への報告

3-1.トラップ設置・点検方法

設置:トラップに番号を振り、出入口、4隅、 書架下等に設置

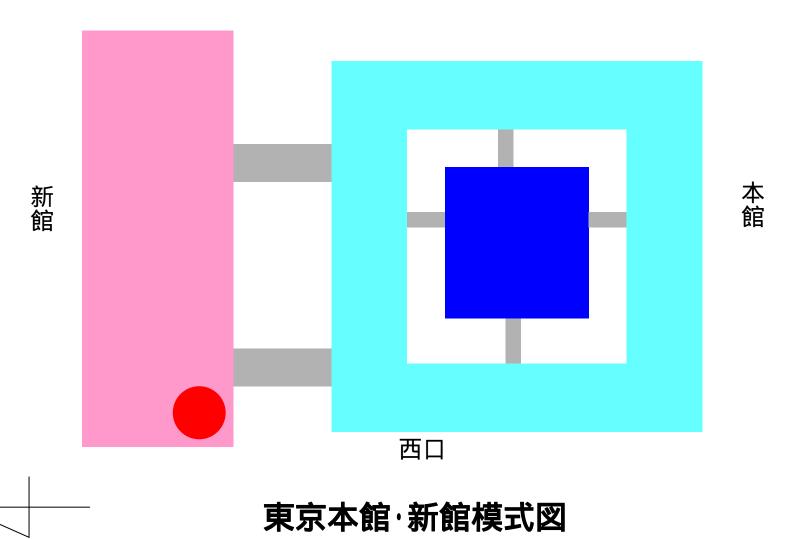
交換: 2ヶ月に1度(推奨使用期間による)

点検:2週間に一度

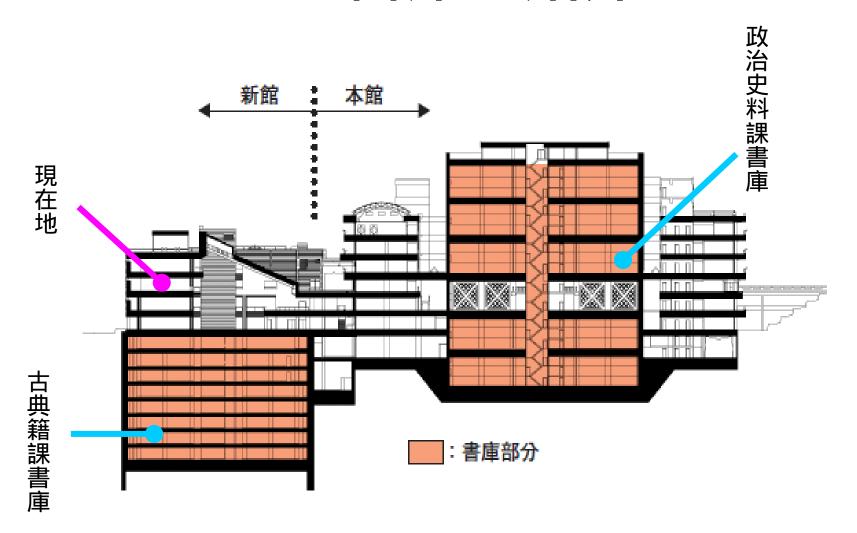
同定·記録:

ルーペで確認し同定。分からないものは判別 不能とし、写真と特徴を記録

3-2.建物について



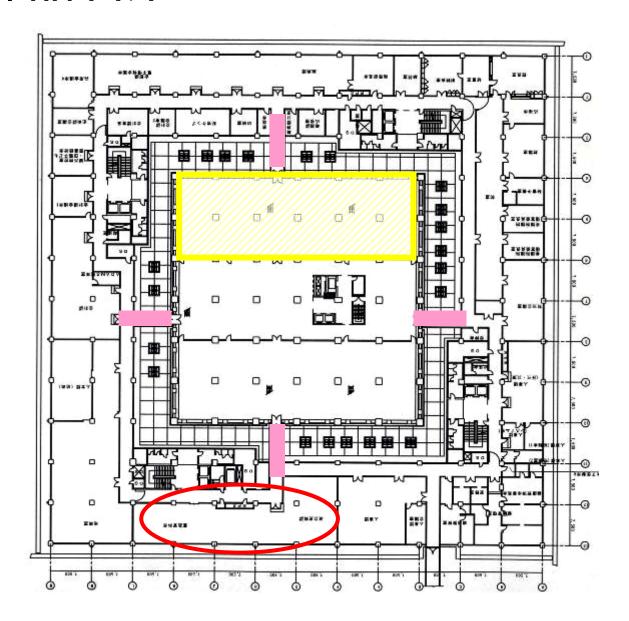
3-3.書庫の紹介



3-4.政治史料課書庫

- 本館書庫(1~17層)の9層、10層の一区画
- 排架資料:憲政史料、日本占領期資料、日系 移民関係資料
- 清掃:年2回業者による床清掃、6ヶ月に1回 程度職員清掃
- 履物:職員は内履き、見学者は外履き

政治史料課書庫



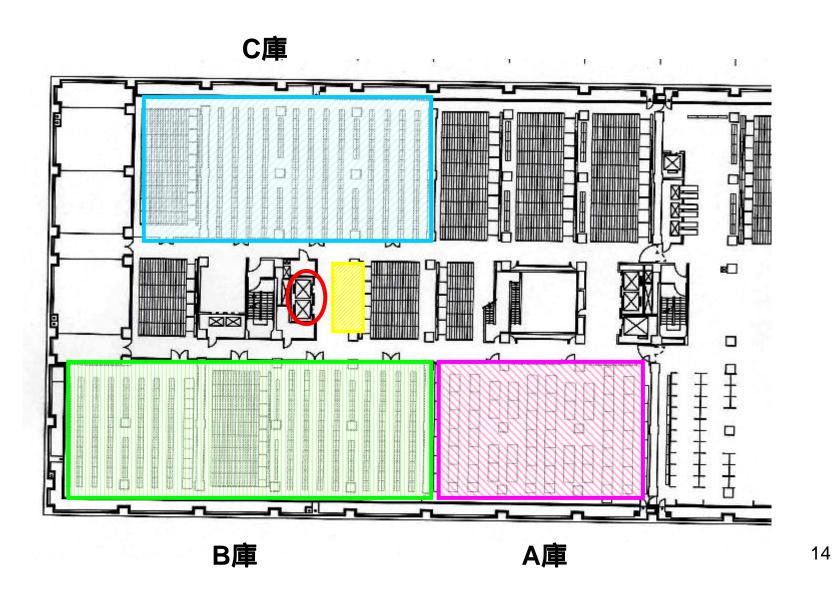
政治史料課書庫



3-5.古典籍課書庫

- 新館書庫(地下1階~8階)の地下7階の一区画
 A、B、C庫があり、B、C庫とエレベータ前の
 スペースを対象とした
- 排架資料:和古書、漢籍、洋古書、錦絵、地図等
- 清掃:年2回業者による床清掃と資料の天の埃を とる作業、月1回職員が清掃
- 履物:職員は内履き、見学者にはスリッパ貸し出し A、B庫内はさらにスリッパに履き替える

古典籍課書庫

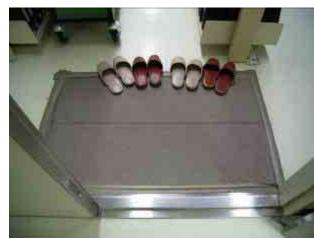


古典籍課書庫







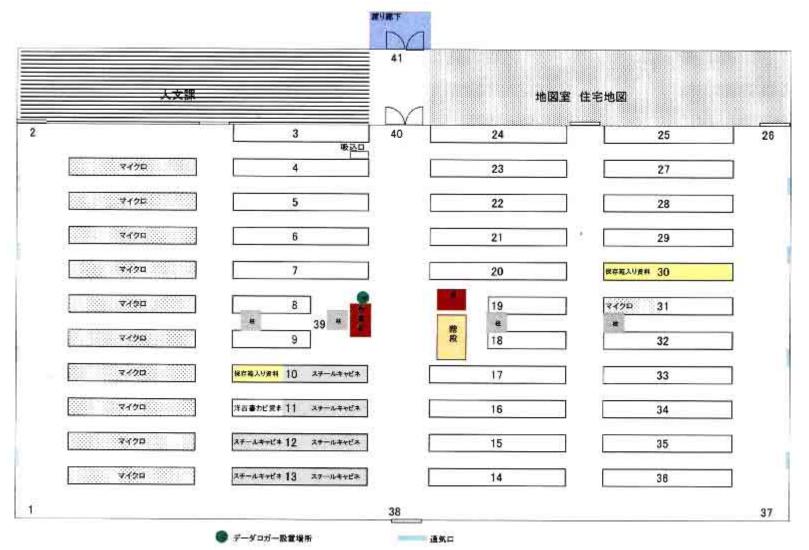


3-6.トラップ設置個数

名称	場所	床面積(概算)	設置個数	合計個数
本館 政治史料課9層	9層南西	616m²	41	94
10層	10層南西	300 m²	53	
新館 古典籍課B庫	地下7階北 西	612m²	83	147
新館 古典籍課C庫	地下7階北 西	422 m²	58	
エレベータ前	地下7階北 西		6	
計			239	239

設置個数は社団法人日本ペストコントロール協会が定める「建築物における IPM仕様書 ネズミ・害虫等の調査と防除基準」に準じ、床面積5㎡につき1個 を基準とした。

3-7.トラップ配置図



3-8.主要文化財害虫

- シバンムシ (フルホンシバンムシ・ザウテルシバンムシ等)
- カツオプシムシ (ヒメカツオプシムシ・ヒメマルカツオプシムシ等)
- シミ (ヤマトシミ・セイョウシミ等)
- ゴキブリ (クロゴキブリ・チャバネゴキブリ・ヤマトゴキブリ等)
- チャタテムシ (コチャタテ・ヒラタチャタテ等)

4-1.捕獲結果表(政治史料課)

政治史料課書庫

	虫の種類	9層 (全期)	10層 (全期)
文化財害虫	チャタテムシ	104	34
	ゴキブリ	3	
	ヒメマルカツオブシムシ	幼虫 1	抜け殻 1
文化財害虫以外の虫	オオチョウバエ	1	
	クモ	5	2
	コバエ	4	1
	コメツキムシ	1	
	ハムシ		2
	判別不能	1, 2	

4-2.結果(政治史料課)

- 捕獲された文化財害虫:チャタテムシ、ゴキブリ、 ヒメマルカツオブシムシ
- 四隅、出入口付近で捕獲が多い
- 事務スペースと通じる書庫入口付近は多くの虫が捕獲された
- 2月~4月は捕獲数が少ない。4月以降、虫の捕獲が増える 傾向にあった
- 豊んだダンボールを置いてある場所では、チャタテムシの捕獲が多かった
- 出入口、通路側では埃の付着が多かった

調査とは別件で、スチールキャビネット内の資料がシバンムシ の被害にあった

4-3.考察(政治史料課)

- ゴキブリ・クモ 外部から侵入の可能性大 書庫に水場がなく、書 庫入口扉の下部に隙 間が開いているため
- ヒメマルカツオブシムシ 資料もしくは人の衣 服についてきた可能性 あり



4-4.捕獲結果表(古典籍課)

古典籍課書庫

		B庫(全期)	C庫(全期)	エレベータ前 (7~9月)
文化財害虫	チャタテムシ	32	38	9
文化財 害虫 以外の虫	オオチョウバエ		4	
	アリ		1	2
	クモ	1	6	1
	ハエ		1	
	ハムシ	3	2	
	判別不能	4, 1	4	不明 1

4-5. 結果(古典籍課)

- 文化財害虫としてはチャタテムシのみ捕獲 された
- エレベーター前では短期間にチャタテムシ、 アリ、クモなど多くの虫が捕獲された
- 壁面や通路に沿って虫の捕獲が多い
- 通年虫が捕獲されている

4-6.考察(古典籍課)

- チャタテムシ 問題はない
- ゴキブリ幼虫、アリ、 外部から侵入の 可能性大
- 清掃状態から見て、書庫環境はよく保たれている

4-7.考察(全体)

- ゴキブリ、カツオブシムシ、チャタテムシ 緊急の処置を必要としない捕獲数
- チャタテムシ 捕獲数は多いが、被害が非常 に軽微で、どこにでもいる虫なので問題ない
- 2~4月の捕獲量減少 虫のライフサイクルにより減少傾向にあると推測
- 捕獲は出入口付近、壁際、通路側などに多い

4-8.調査期間中のシバンムシ被害

通報:平成19年8月

発見経緯:マイクロフィルム撮影のための事前

調査時、職員が保存箱内に糞を発見

資料: 巻物2点(木箱+保存箱に収納)

スチールキャビネットに保管

資料来歴: 平成8年に古書店から単独で購入

収蔵前殺虫処置はしていない





















排架前資料の殺虫処置 書庫への害虫侵入防止策 清掃 点検(トラップ、目視) 当館職員の意識向上

排架前資料の殺虫処置 古書店購入資料、個人宅からの寄贈資料

書庫への害虫侵入防止策

- 職員内履きの徹底
- 見学者はスリッパか靴カバー着用
- 出入口粘着マット設置
- 書庫外給湯室のゴミ箱に蓋をつける
- 書庫扉の隙間に隙間テープをはる

清掃

- HEPAフィルター付き掃除機の使用
- 職員清掃の継続

点検(目視、トラップ)

- 虫害に遭いやすい資料の定期的な目視点検
- トラップ設置の継続

当館職員の意識向上

被災記録票

所管課記入欄

通報日時	 平成 年 月 日
発見者 □職員 □その他	(所属、氏名、電話番号)
被災の場所 □東京本館 □関西館 □国際子ども図書館 □その他()	(具体的に)
所管課連絡担当者	部・局 課 氏名: 内線:
資料保存課記入欄	<手当ての責任者: <記入者: >
被災の原因	□水 □火 □虫 □カビ □その他(具体的に)
被災資料の種類	□図書 □雑誌 □新聞 □マイクロ資料 □文書類 □その他 () 備考:
被災資料のおよその量	□なし □1~10冊 □11~50冊 □それ以上(段・ 連・ 箱) □ ※ 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第 第
搬出担当 ()内は人数	□資料保存課() □管理課() □所管課() □その他(所属等: 人数:)
搬出先	□資料保存課 □資料保存試験室 □館内のその他の場所())
手当て担当 ()内は人数	□資料保存課 () □管理課 () □所管課 () □その他 (所属等: 人数:)
概要メモ □搬棄 □乾燥 □な感素 □その他	いつ、何をしたか(箇条書きで簡潔に)